



# 金沢百万石

Kanazawa Hyakumangoku  
Kanazawa Million Weekly Bulletin No. 0387 8.10 2006



涼風の立山 8/7 快晴 しかしやはり少し暑かった

## 『友』インターネット速報 2006年8月8日 No.245

G 8 がポリオ撲滅活動への支援を継続

7月に開催された、G8サミット(主要国首脳会議)において、今年もポリオ撲滅が議題になりました。首脳国代表は、グローバルな保健問題のとして、ポリオ撲滅への財源支援を増やし、継続的に協力するよう、各国政府に訴えました。世界保健機関(WHO)をはじめとする保健関連の国際機関は、G8の意向に賛同。今回のサミットを通じて、疾病の脅威に各国政府が中心となって取り組むことが明らかとなったと発表しました。

### 『友』ホームページ情報

ポール・ハリスが最初に会合を開いたときに集まったのは? ロータリー財団の最初の寄付額は? 第二次大戦中のロータリーは? 『友』誌2004年8月号~2005年6月号に連載しました、「ロータリー100周年 奉仕の1世紀 実りの新世紀」を、「ロータリー100年のあゆみ」と題し、『友』ホームページに掲載しました。質問の答えはこの中にあります。上段バーの「ロータリー基礎知識」からお入りください。http://www.rotary-no-tomo.jp/jpn/index.htmlです。

### 「COOL BIZ (クールビズ)」例会

環境保全の一環として 金沢RCが先駆けて7月から9月まで「COOLBIZ(クールビズ)」例会をはじめました。8月からは、金沢みなとRCも実施します。ウィリアムB ボイドRI会長が環境保全を強調されている事にもよる。メーカーシップへお越しの際は、ノーネクタイの軽装でお気軽にご出席下さいとの事です。

### 例会予定

- 8/3 《会場変更例会》於：江守会長・幹事宅(江守歯科医院)
- 8/10 《会場変更例会》於：金沢文芸館 (尾張町卓話：北山昌平バンドによる『ミニJAZZコンサート』)
- 8/17 休会
- 8/24 会員卓話：大平政樹会員(大平胃腸外科クリニック院長)「縄文時代の信仰」
- 8/31 卓話：香田 裕泰氏(声楽家)『音楽を楽しむ』

事務局のお盆休み 12日(土)~16日(水)

### 2006-07年度

**理事・役員** 会長(役員): 江守巧 会長以外(役員): 金沂秀 副会長(役員): 北山吉明 斎木妙子  
**幹事(役員):** 江守道子 副幹事: 宮本薫子 会計: 池田裕之 直前会長: 二木秀樹  
**クラブ奉仕委員長:** 村田祐一 職業奉仕委員長: 斎木妙子 社会奉仕委員長: 東海林也令子  
**国際奉仕委員長:** 大平政樹 新世代委員長: 水野陽子 監査: 後出博敏 例会: 宮崎芳弘 SAA: 村田祐一  
 RC 情報: 木村陽子 広報: 宮永満祐美 会報: 石丸幹夫 増強拡大: 岩倉舟伊智 修練選考: 吉田昭生  
 炭谷亮一 木場紀子 企画: 北山吉明 親睦: 木村幸生 友好: 西村邦雄 R 財団土田初子  
 米山委員長: 吉田昭生 地域発展: 谷伊津子 (事務局) 相川晶代

例会会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00  
 事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241  
 E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www.hokuriku.ne.jp/million/  
 事務局執務時間 月火水金 10:00 ~ 16:00 木 15:00 ~ 20:30 休憩時間 12:00 ~ 13:00 休日 土日祝日



# 例会便り

387回 江守会長宅  
2006.8.3

出席率 16/35 45.71 %  
6月修正出席率 84.74%

## 江守会長宅訪問例会

天候にもめぐまれ、久しぶりの江守宅でのガーデンパーティーは会費 3,000 円でビールやお酒は持ち寄りでした。あっという間に1時間半は経ってしまいました。お酒を飲んでもやはり禁煙



やロータリーの話が中心でした。

韓国少年の接待の中心的な役割をした金沂秀会員からお世話された会員や家族へのねぎらいと韓国には沢山行きましようかと勧誘がありました。

この頃少なくなった家庭訪問例会はもっとあった方が会員が親しくなるとおもいます。

江守会長宅は照明された広い芝生の周辺には庭石、樹木や灯籠がおかれ、ガーデンパーティー用に設計され

ています。又 江守道子先生の歯科診療室は大きなガラス窓で庭が鑑賞出来るように配置されています。是非、まだ訪問されていない会員は次の機会に出席してみてください。



## 国際ロータリー・ニュース E クラブについて 2006年5月19日

ヨーロッパでロータリー E クラブが設立されて以来 2 年、フィンランドの「Rotary E-Club of Verkkorotary」(「ウェブ上のロータリー」という意味)の会員の絆は深く、中にはイランのテヘランからドイツのフランクフルトまでの飛行中にオンラインで会合に参加した会員もいます。

E クラブの会員マティ・ケイジョラ氏によると、「Verkkorotary」クラブの本部であるフィンランドから何千キロも離れた土地にいても会合に参加することができる同クラブ会員 30 名の親睦は深いと言います。

「私たちのクラブに必要な条件は技術的な接続と時間だけです」と話すのは、元地区ガバナーのマティ・キヴィネン氏です。70 代のキヴィネン氏いわく、自身はコンピューター通とは全く正反対の人間であるものの、テクノロジーの利用は簡単で楽しみでもあるとのこと。

フィンランド第 1420 地区の E クラブ会員は、毎月 3 回の火曜日午後 9 時(フィンランド時間)から開かれるネットワーク上の会議に集まるため、インターネット接続の可能なあらゆる場所から参加してきます。

マイクとウェブカメラを設置し、参加者はお互いの顔を見て話ができる一方、同時進行でオンライン・チャットも行われます。スマイルの絵記号をクリックして笑いを表現したり、手をたたく絵文字で拍手を表します。

例会は臨場感に溢れている、とケヴィネン氏は言います。

「お互いの顔を見たり、声を聞いたりできることが成功のカギとなっています。これがなければ、ただのオンライン・チャットになってしまうでしょう」

電子会議の議長は、オンライン上での混乱を避けるため、制限時間を設けて誰がマイクを使用するか、また誰のウェブカメラ映像を全員に流すかといった事柄を決めます。最大 4 つまでの画像を同時に表示することができます。「例会中にちょっと席をはずしてサンドイッチを作りキッチンに立つなんていうわけにはいきません。参加中はカメラがいつ自分に回ってきてもいいように待ち構えていなければいけないのです」と臨時議長のハンヌ・アロンソンさんは冗談混じりに言います。こうした例会は録画され、いつでも再生することができます。